

県債現在高について

平成26年度決算見込における県債発行予定額は1,422億400万円となり、県債現在高は平成26年度末で1兆2,468億6,800万円となる見込です。

県 債 の 状 況

(単位：百万円)

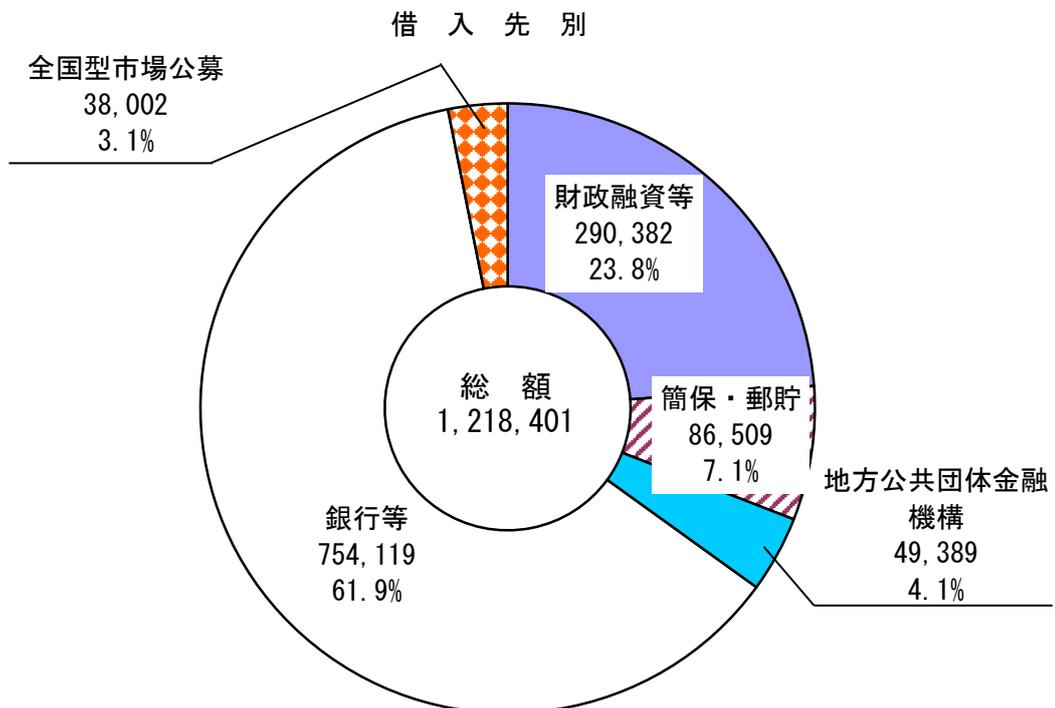
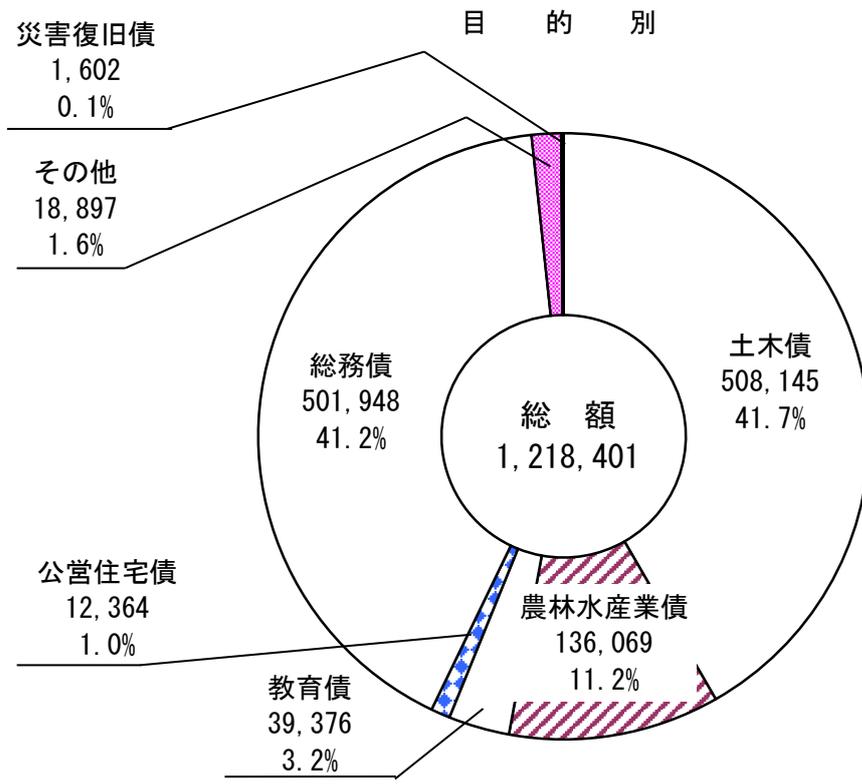
区 分	25年度末 現在高	26年度中増減見込		26年度末 現在高 見込額
		起債発行 予定額	償 還 予定額	
一 般 会 計 債	1,218,991	93,215	93,804	1,218,401
普 通 債	1,217,026	93,155	93,382	1,216,799
災 害 復 旧 債	1,964	60	422	1,602
特 別 会 計 債	27,557	48,508	49,331	26,734
母子父子寡婦福祉資金	954	0	0	954
農 業 改 良 資 金	452	0	27	424
県 営 林	2,751	37	57	2,731
長 崎 魚 市 場	2	0	1	2
小規模企業者等設備導入資金	7,148	0	309	6,839
用 地	0	0	0	0
港 湾 整 備	14,387	1,668	2,033	14,022
流 域 下 水 道	1,864	0	101	1,763
公 債 管 理	0	46,803	46,803	0
企 業 会 計 債	1,694	481	443	1,733
交 通	1,694	481	443	1,733
計	1,248,242	142,204	143,578	1,246,868

※百万円未満を四捨五入しているため合計値が合わない場合があります。

また、県債現在高の内訳は次表のとおりですが、目的別にみると、道路、港湾、住宅など都市基盤の整備や地域振興を図るために充当された県債が大半を占め、借入先別にみると財政融資と銀行の資金が大半を占めています。

県債現在高の内訳（一般会計）

（平成26年度末見込、単位：百万円）



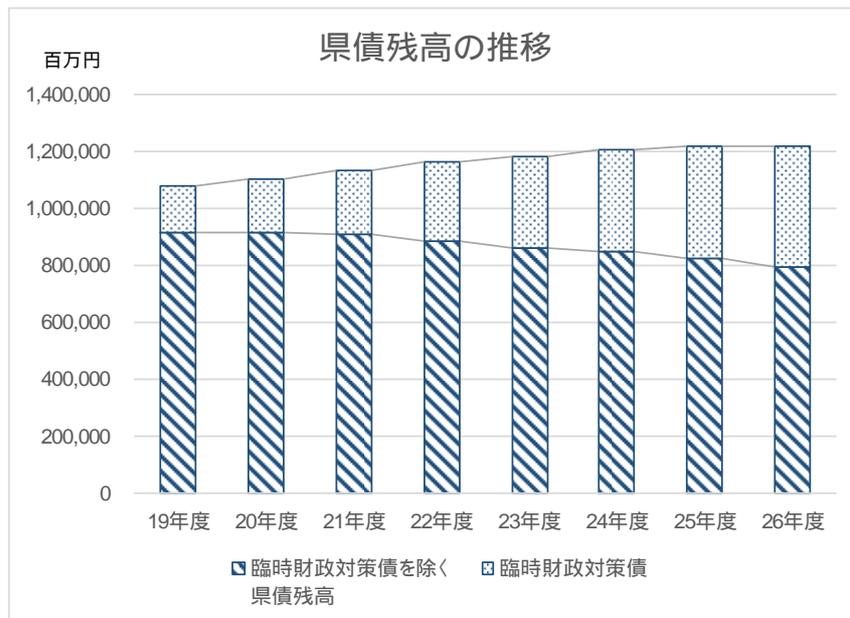
ポイント!

県債残高（一般会計）の推移

平成26年度末の県債残高は、1兆2,184億円を見込んでおり、近年増加傾向にあります
が、これは地方財源不足に対応するために発行した臨時財政対策債によるものです。

臨時財政対策債とは、地方交付税の振り替えに伴い発行が認められている特例地方債
(P.16参照)であり、平成26年度末の県債残高に約4,200億円含まれていますので、これを
除いた県債残高は約7,984億円となり、近年減少傾向にあります。

さらに、県債の約6割が後年度交付税措置されるものであり、国から手当のある有利
なものを優先的に活用しながら県政運営を行っています。



	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
県債残高	1,084,474	1,103,515	1,137,298	1,165,648	1,182,605	1,209,733	1,218,991	1,218,401
臨時財政対策債	165,256	184,764	226,376	279,150	319,334	356,768	393,935	419,971
臨時財政対策債を除く 県債残高	919,218	918,751	910,922	886,498	863,271	852,965	825,056	798,430